

今号の主な記事

平成15年度の主な事業・施策	2面
固定資産の縦覧制度が変わります	3面
市立中央病院人間ドックの国保助成対象を拡大	3面
「西宮さくら祭」イベント参加者募集	5面

発行 / 西宮市役所 〒662-8567 西宮市六湛寺町10番3号
 TEL / 0798-35-3151 (代表)
 ホームページ / http://www.nishi.or.jp/
 編集 / 総合企画局市長室広報課 TEL / 0798-35-3400

毎月10日(1月は1日)25日 2回発行

推計人口 45万2411人(女 23万6788人 男 21万5623人) 世帯数 18万6924 面積 100.18km²(平成15年2月1日現在)



山田市長 平成15年度 行政方針を表明

私は、「愛と希望」を基本理念に、市民の皆様とともに、個性豊かな文教住宅都市・西宮を実現していくため、次の4項目を新年度の重点施策として、職員ともども全力を挙げて取り組んでまいります。

環境学習都市宣言を行い、環境に配慮したまちづくりを旨とします。本市の恵まれた自然環境を保全・育成し、緑あふれる住みよいまちを形成することが、市民生活やまちづくりの観点から、今後一層重要となってまいります。このためには、環境のプラス面のみに着目するだけでなく、地球規模での環境問題などのマイナス面も学び、環境と共生する知恵と心をもつ人材が世代を越えて数多く生まれ、活躍することが求められます。本市が培

つてきた文教住宅都市の理念を発展させ、環境に配慮した、よりグレードの高いまちづくりを実現させていくためには、市民、事業者、行政が一体となり、共同して取り組んでいくことが欠かせません。その取り組みへの契機とするために、全国諸都市に先駆けて環境学習都市宣言を行います。

山田知市長は、3月定例市議会初日の2月24日に平成15年度行政方針を表明、財政危機等を市政運営の原点を考へ直す好機として捉え、環境学習都市宣言など4つの重点施策を中心に全力を挙げて取り組みます」と述べました。また、尾崎八郎教育委員長も、教育委員会行政方針で「生涯学習社会にふさわしい、夢はぐくむ教育のまち西宮」の発展に向け、一層の情熱を注ぎます」と述べました。

魅力ある都市型観光の推進によるまちづくりを旨とします。人々の生活文化やライフスタイルが魅力的であればあるほど、多くの観光客を誘引するだけでなく、地域に対する市民の自信と誇りを醸成するものとなります。このような観点から、文化・歴史など、都市のもつ様々な魅力にも着目する都市型観光を推進することにより、本市のにぎわいと産業振興につなげてまいりたいと考えております。このため、「西宮ブランド」を作り育てていくイベントなどを引き続き実施するとともに、酒蔵地帯を中心に、観光標識を設置するなど、基盤整備に努めてまいります。

個性豊かな文教住宅都市に

開かれた電子自治体を目指します。開かれた電子自治体を実現を目指します。心がよ、開かれた電子自治体の実現を目指します。心がよ、開かれた電子自治体の実現を目指します。心がよ、開かれた電子自治体の実現を目指します。

市民とともにまちづくりを進めていくためには、情報を共有するということが重要です。そのため、ICT(情報技術)を活用し、市民との双方向のコミュニケーションが可能となる情報ネットワークを整備して、心がよ、開かれた電子自治体の実現を目指します。心がよ、開かれた電子自治体の実現を目指します。心がよ、開かれた電子自治体の実現を目指します。

開かれた電子自治体を目指します。開かれた電子自治体を実現を目指します。心がよ、開かれた電子自治体の実現を目指します。心がよ、開かれた電子自治体の実現を目指します。心がよ、開かれた電子自治体の実現を目指します。

未来を担うのは子どもたちです。子どもたちが笑顔で、のびのびと学ぶことができるよう、より一層個性を重んじ、一人ひとりの個性輝くまちづくりを推進していく必要があります。そのため、子どもたちが自由に遊びながら創造性を培い、仲間づくりができるよう新たに冒険遊び広場を整備するほか、文化・伝統やスポーツに接する機会を増やしてまいります。

教育行政方針

「夢はぐくむ教育のまち」を



尾崎八郎 教育委員長

新年度は文教住宅都市宣言から40周年にあたり、完全学校週5日制、総合的な学習の時間、絶対評価など歴史的な教育改革が開始して1年を迎えます。将来に対する夢や希望を見失いがともたち一人ひと

況にあって、教育が果たす役割は重要です。生きる力を備えたくましい人間の育成と、生涯学習社会にふさわしい「夢はぐくむ教育のまち西宮」の発展に向け、一層の情熱を注ぎます。この視点に立ち西宮教育を推進してまいります。共に生きる人間として、互いに理解し合い、深め合うことを通して、自他の生命を尊重し、豊かな人間性を培う「人間尊重教育」を推進します。

明日の西宮を担う子どもたちに、基礎・基本を備えた確かな学力と健やかな体豊かな心を育成します。多様な生活・社会・自然体験とともに、地域のご支援も得て、子どもたちが健やかに育つよう、家

市は、今年1月に行われた「大阪国際女子マラソン」で3位に入賞した、県立西宮高校出身の坂本直子さんに、「西宮市スポーツ特別賞」を贈呈しました。坂本さんは、初マラソン世界歴代2位の好タイムでゴールしました。同賞は、スポーツの分野で優秀な成績をあげ、市のイメージアップに貢献した団体・個人に贈るものです。問合せは秘書課(079-4332)へ。

「大阪国際女子マラソン」で3位入賞 坂本さんにスポーツ特別賞

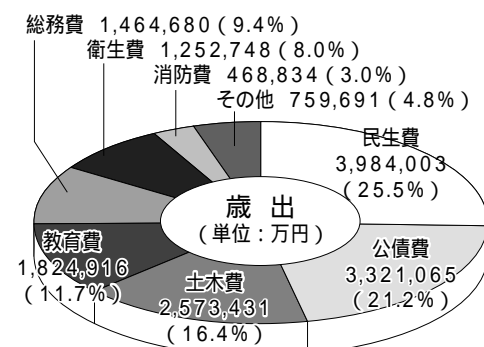
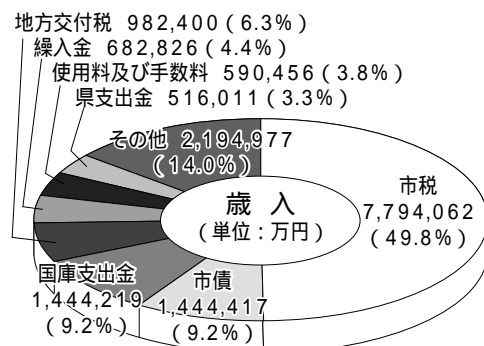


坂本直子さん
 書課(079-4332)へ。

～平成15年度 予算案～

平成15年度の予算案は、総額2799億7848万円です。一般会計は1564億9368万円、国民健康保険など特別会計は1009億653万円、水道や病院など企業会計は225億7827万円です。前年度に比べ、一般会計は3.1%増え、総額は1.6%増えています。15年度の主な事業・施策は2面参照を。

一般会計の内訳



総額 2799億7848万円
 一般会計 1564億9368万円